

子育ての悩み共有

ダイワコーポ「先輩ママ」が発案

ダイワコーポレーション（曾根和光社長、東京都品川区）は19日、子どもを持つ社員が悩みを共有したり働きやすい職場について考えたりする社内座談会「子育て世代のしゃべり場」を11月14日に行った、と発表しました。

育児休業から復帰して時

短勤務で働く「ママ社員」の発案で実現したもの。全社員を対象に7月に実施した「子育てと仕事のアンケート」で、子育て世代の交流の場を求める声が多かったことから、2023年度

に育児休業から復職した社員を含む女性4人が中心となって企画した。

座談会にはリモート参加も含めて1歳未満から小学生までの子どもを持つ12人が出席し意見交換。曾根社長も加わった。

参加者からは「これから結婚・出産を考えている社員に対し、社内報などで先輩ママの経験を伝えたい」「幼稚園、保育園それぞれのメリット、デメリットについて、経験談を踏まえて伝えることでライフプランニングに役立つ」といった意見が出された。

同社は23年度から職場の活性化と福利厚生を目的に社内サークルを立ち上げている。24年度以降、この座談会もサークルに昇格させる予定。



1歳未満から小学生までの子どもを持つ社員12人が意見交換